

ふるさと探検隊による保全活動を通じた農業・農村の活性化

『ふるさと探検隊』

- ・ 地域住民による集落点検やワークショップによる地域資源保全管理構想の作成支援

【位置づけ】

■中山間ふるさと・水と土保全対策事業

・調査研究事業

- 地域住民活動の活性化を通じた土地改良施設及び農地の機能の強化・保全に関する
基本的対策等の作成及び調査
(地域資源調査、集落点検マップ作成など)

【実施状況】

令和7年度までに 127地区 で実施

【成果】

- ・ 108地区で水土里サークル活動実施
- ・ 73地区で基盤整備事業等を実施

水土里サークル活動の
未実施地区を選定して
活動開始へ誘導

- ・ 県内で均衡ある推進活動を実施
⇒ 年間、3箇所程度で実施
- ・ 実施目的・目標
⇒ 水土里サークルへの誘導
保全活動の強化

保全活動を実施している
地区であっても、点検結
果を活用した活動強化を
目指す地区

水土里サークル活動の取組スタート

- 【農地・土地改良施設の保全】
・農道・水路等の保全
・ため池の点検
・耕作放棄地発生防止
・土地改良施設の長寿命化

- 【農村環境の保全】
・植栽による景観形成
・生き物調査
・伝統農法等の継承
・子どもの農業体験

県・市町村
による
フォローアップ
事後指導・支援

点検結果を活用して活動強化

- 【保全活動の強化】
・取組面積を近隣集落まで
拡大
・地域住民による保全活動
参加者の増加

- 【地域資源を活用して】
・修学旅行の体験メニューづくり
・耕作放棄地を活用した交流
イベント
・空き家の改修による若者の
定住促進

活動組織数が増加

取組面積の拡大
活動参加者の増加

保全管理された農地や土地改良施設を活用した営農の展開
〔農業生産額・農家所得の向上〕

地域の多様な主体が参加したむらづくりの実践
〔農村の活性化・農村所得の向上〕